

報道関係 各位

防災を学んだ学生9人が 九州北部豪雨の被災地・佐賀県でボランティア

九州北部豪雨の被災地に、国土館大学が学生ボランティアを派遣します。

本学はこれまでに東日本大震災をはじめ全国各地で起こる大規模災害に学生ボランティアを派遣してきました。今年はクラウドファンディングにも挑戦・達成し、皆様からのご理解とご支援を受けながら活動をしています。

今回の九州北部豪雨では、本学防災カリキュラムを修了した学生が、被災者のニーズに応じて家屋内の瓦礫撤去、油分除去および清掃、浸水で使えなくなった家財の搬出・運搬などを行います。

◆日時：2019年9月12日(木)・13日(金)

9:00～15:00(予定)

◆活動場所：佐賀県杵島郡大町町 ほか近隣市

◆参加者：本学学生 9人
本学防災・救急救助総合研究所4人
(うち救急救命士3人)

◆拠点：下湊公民館
(杵島郡大町町大字福母)

【ご参考】

国土館大学防災・救急救助総合研究所ホームページ
<https://www.kokushikan.ac.jp/research/DPEMS/index.html>

クラウドファンディング「実体験が成長に。被災地ボランティアを経て社会を支える人材を」
<https://readyfor.jp/projects/KokushikanDisasterV> (達成・成立しました)



■取材について

・活動日時や場所が変更する場合がありますので、現地での取材を希望する場合は、あらかじめ現地責任者にご連絡ください。

<本プレスリリースに関するお問い合わせ>

【国土館大学 広報課】TEL 03-5481-3115 <担当：清水・丸中>

【現地責任者・問い合わせ対応】国土館大学防災・救急救助総合研究所 浅倉 大地 TEL 042-339-7191